

## GPA 制度への QA 学生用

2016. 3

### [平成 25 年度 GPA 制度導入時の概要と変更点]

- 平成 25 年度学群入学者から、GPA が適用されます。
- 評語 A が A+と A に分割され、成績は A+, A, B, C, D の 5 段階評価となります。
- 履修放棄した科目の評価は D または F になります。

### [平成 28 年度からの変更点]

- 平成 28 年 4 月 1 日から GP (評価点) が次のように改定されます。

評語	A+	A	B	C	D	P	F
新 GP	4.3	4	3	2	0	—	—
旧 GP	4	3	2	1	0	—	—

- 新しい GP は、GPA 対象学生 (平成 25 年度以降入学の学群生) 全員に適用されます。
- GP の改定は過去に遡って適用され、累積 GPA と平成 27 年度までの学期 GPA は、新 GP による値に計算しなおされます。
- 平成 28 年 4 月 1 日以降、TWINS の成績確認画面、成績証明書、及び保護者への成績通知における GPA は、新 GP により再計算された値となります。
- 平成 27 年度秋学期の成績通知における GPA は旧 GP による計算ですが、平成 28 年 4 月以降に TWINS で表示される GPA は新 GP で再計算した値です。再計算に関する保護者への説明は、平成 28 年春学期の成績通知送付時 (平成 28 年 9 月) に行います。

### Q1 GPA とは何ですか？

A1 GPA は Grade Point Average の略称で、アメリカにおいて行われている学生の到達度評価方法の一種です。授業科目ごとの成績を何段階かで評価し、評語に対してグレードポイントを付与してその平均を計算したものです。

A+や A が多く、C や D が少ないと GPA の値が大きく (良く) なります。履修放棄があると D を増やすことになり、GPA の値が小さく (悪く) なります。履修した科目は確実によい評価をとることが基本です。

### Q2 GPA 制度を導入する目的は？

A2 成績の状況を具体的に示されることによって、学生は自分に合った履修計画を立てられます。筑波スタンダードが掲げる教育の質の保証の具体化につながります。

### Q3 いつから GPA 制度が導入されますか？

A3 平成 25 年度以降の学群入学者に導入されます。平成 24 年度以前の入学者は GPA は計算されず、表示もされません。また、大学院への導入時期は未定です。

Q4 GPA はどこに表示されますか？

A4 TWINS の成績確認画面及び保護者に送付する成績通知書に表示されます。

Q5 成績評価の基準は変わりますか？

A5 はい、平成 25 年度から成績の評語と基準が次表のように変わります。学群・大学院を問わず、成績評価が 5 段階で行われます。A+, A, B, C と P が合格で単位修得でき、D と F が不合格で単位修得できません。授業に出ることをやめ、履修を放棄した場合、平成 24 年度までは TWINS で成績を参照した際に D でなく「-」が表示されることがありましたが、平成 25 年度からは履修放棄は全て不合格 (D または F) となります。

評語	GP (評価点)	評価基準	参考 (100 点満点での目安)
A+	4.3	到達目標を達成し、きわめて優秀な成績をおさめている	90 点以上
A	4	到達目標を達成し、優秀な成績をおさめている	80~89 点
B	3	到達目標を達成している	70~79 点
C	2	到達目標を最低限達成している	60~69 点
D	0	到達目標を達成していない	60 点未満
P	-	定められた学修水準に到達している	-
F	-	定められた学修水準に到達していない	-

Q6 履修登録の取り消しは可能ですか？

A6 当該科目の履修登録期間内であれば TWINS で履修の取り消しができます。期間後に取り消すことはできません。やむを得ない事情がある場合は、履修申請変更願を学群長に提出してください。

Q7 履修科目が不合格だった場合の影響は？

A7 平成 24 年度までの入学者の場合、従来もこれからも、成績証明書等に不合格科目は表示されず、不合格の多寡は第三者に判りません。平成 25 年度以降入学者の場合、成績証明書に不合格科目が表示されない点は同じですが、GPA から不合格の多さが推測できます(不合格の科目も GPA 計算の分母に算入されるため)。

Q8 GPA 計算の対象となる科目は？

A8 当該学群・学類の学群履修細則に規定する卒業要件に係わる科目が対象になります。

ただし、卒業要件に含まれる場合であっても、本学で修得した単位と認定された授業科目、PまたはFで評価される授業科目は除外します。これ以外にGPA計算の対象から除外する科目がある場合は、各学群・学類の学群履修細則に示されています。

Q9 GPAの計算方式は？

A9 GPAの対象科目を用いて計算します。「学期GPA」は当該学期における学修の成果を示す指標で、当該学期のGPA対象科目について基準時点（決められた日時）のGPAを算出したものです。「累積GPA」は入学以来の全期間の学修の成果を示す指標で、入学以来のGPA対象科目全てについてGPAを算出したものです。計算式は以下のとおりです。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{A+})\text{の単位数} \times 4.3 + \text{Aの単位数} \times 4 + \text{Bの単位数} \times 3 + \text{Cの単位数} \times 2 + \text{Dの単位数} \times 0}{\text{GPA対象科目の総履修登録単位数}}$$

なお、GPAは小数点第2位までとし、小数点第3位以下は切り捨てます。

参考のために簡単な計算例を示します。新入生の春学期の学期GPAと累積GPAは同じ値ですが、秋学期以降は異なります。

		A+	A	B	C	D	計	GPA
春学期	単位数	10	5	5	0	0	20	3.90
	GP	43	20	15	0	0	78	
秋学期	単位数	5	0	0	5	10	20	1.57
	GP	21.5	0	0	10	0	31.5	
秋学期時点の累積	単位数	15	5	5	5	10	40	2.73
	GP	64.5	20	15	10	0	109.5	

Q10 成績証明書にGPAは表示されますか？

A10 GPAが表示される成績証明書と、表示されない成績証明書があります。発行する際に学生自身が選択する事ができます。

Q11 GPAはいつ計算されるのですか？

A11 学期GPAと累積GPAは春Cと秋Cの成績入力期限直後の決められた日時に計算されます。その日以降に成績評価が変更されても学期GPAには反映されません。累積GPAは成績証明書を発行する都度、その時点の成績で再計算されますが、TWINSの画面には次の学期GPA計算時まで反映されません。

Q12 成績がついていない科目はGPAにどう影響しますか？

A12 成績が確定していない科目はGPA計算に含みません。成績が確定した時点からは前

項と同様です。

Q13 総合科目や体育など、履修制限を受けて第2希望の科目になったのですが、それでもGPA計算の対象になりますか。

A13 はい、受講調整の有無と成績評価は無関係で、GPA計算の対象になります。

Q14 他学群・他学類の開設科目もGPA計算の対象になりますか？

A14 学群履修細則で卒業要件の対象となっている科目はすべて原則としてGPA計算の対象になります。GPA計算の対象外となる科目は学群履修細則に明示されます。

Q15 資格関係の科目もGPA計算の対象になりますか？

A15 資格取得のための科目であっても、学群履修細則で卒業要件の対象で、GPA計算の対象外でなければGPA計算対象です。

Q16 留学先や他大学でとった成績はGPAに反映されますか？

A16 筑波大学とは評価基準が異なるので算入できません。入学前の修得単位も同じです。

Q17 GPAはどのように使われますか？

A17 主に修学指導に使われることを想定しています。

Q18 GPAが一定水準に達しないと、退学勧告が行われるのですか？

A18 現時点ではそのような利用は考えていません。

Q19 再履修した科目は、どちらの成績がGPAに反映されますか？

A19 どちらの成績もGPAの計算対象となります。分母には延べ単位数が加算されます。